

## 關係資料



# 1 日本参加青年事前研修日程

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00			
	7:30	8:30	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30	17:30	18:30	19:30	20:30			
8月4日(土)	毎朝5分間 事務連絡 (管理部)			受付 制服採寸 英語面接			昼食	オリエンテーション	開講式	休憩	事業概要説明	休憩	ナショナル・リーダー講話	チェックイン 夕食 自由	自己紹介 アイスブレイク	チームビルディング	自由 (消灯 23:00)
8月5日(日)	朝食 自由	8:55	講話 国際交流とグローバル・コミュニケーション 講師:本間正人氏	休憩	【説明】 係・役割分担 司会:既参加青年	昼食 自由	自主活動 係・役割分担決定 *既参加青年同席	自主活動 係ごとの方針・進行表作成・ 既参加青年との懇談			休憩	壮行夕食会		同上			
8月6日(月)	同上	ディスカッション① 基礎編			昼食 自由	管理官講話	自主活動 活動内容の企画・準備			夕食 自由	YL・AYL 候補者 選出	同上					
8月7日(火)	同上	ディスカッション② 実践編 司会:ディスカッション係	自主活動 活動内容の 企画・準備	昼食 自由	安全管理講話	休憩	国際儀礼 フラットコール とマナー講座	講話 ASEANと日本のパート ナーシップ 講師:足立文彦氏	夕食 自由	YL・AYL 選挙	同上						
8月8日(水)	同上	自主活動 活動内容の企画・準備			昼食 自由	自主活動 活動内容の企画・準備			保険等の説明 渡航手続 について	健康管理 事務連絡	夕食 自由	自主活動 活動内容の 企画・準備	同上				
8月9日(木)	朝食	鍵 返却 リネン チェック	自主活動 活動内容の企画・ 準備	IYEO・ 事後活動 について	昼食 自由	自主活動 研修のま とめ各係の今 後の進め方	閉講式 準備	閉講式	事務 連絡	退 所	セ:国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC) センター棟 国:国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC) 国際交流棟						

<講師> 「国際交流とグローバル・コミュニケーション」京都造形芸術大学教授 本間正人氏 (第8回「世界青年の船」事業ナショナル・リーダー)  
「ASEANと日本のパートナーシップ」金城学院大学名誉教授 足立文彦氏 (第4回参加青年、第14回ナショナル・リーダー)

# 2 日本参加青年出航前研修日程

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00		
	7:30	8:30	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30	17:30	18:30	19:30	20:30		
10月20日(土)	受付							オリエンテーション	休憩	日本国内活動 説明			チェックイン	夕食 自由	自主活動	自由 (消灯 23:00)
10月21日(日)	朝食 自由	事務 連絡	自主活動			昼食 自由	自主活動			夕食 自由	自主活動	同上				
10月22日(月)	同上	事務 連絡	自主活動			昼食 自由	自主活動			夕食 自由	自主活動	同上				
10月23日(火)	同上	事務 連絡	自主活動			昼食 自由	自主活動			夕食 自由	自主活動	同上				
10月24日(水)	起床 寝具 整理 清掃	リネン・ 鍵返却 朝食	ホテルへ 移動 (バス)	国:国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC) 国際交流棟 セ:国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC) センター棟 カ:国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC) カルチャー棟												

### 3 日本参加青年帰国後研修日程

	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00
12月13日(木)				下船準備			下船移動	オリエンテーション	ナショナルリーダー講話 セ403		昼食		自主活動 セ403						チェックイン 夕食	自主活動 セ403		自由 (消灯 23:00)					
12月14日(金)		起床 寝具 整理 清掃	朝食 チェックアウト	事務連絡	自主活動 セ403				日本青年 国際交流 機構説明		昼食		自主活動 セ403			事務連絡	解散	セ：国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC) センター棟									

## 5 参加青年の構成等

(1) 国別・年齢別参加青年数

国名	年齢性別		18～19歳		20～24歳		25～30歳		計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
日本	1	5	11	11	5	4	17	20		
ブルネイ	0	1	9	7	4	6	13	14		
フィリピン	0	1	4	5	10	8	14	14		
タイ	0	1	6	8	6	7	12	16		
ベトナム	2	2	9	9	3	2	14	13		
カンボジア	3	3	8	11	3	0	14	14		
インドネシア	0	1	11	11	3	2	14	14		
ラオス	2	4	12	10	0	0	14	14		
マレーシア	4	1	5	7	5	6	14	14		
ミャンマー	6	8	6	4	2	2	14	14		
シンガポール	1	2	4	4	6	10	11	16		
計	19	29	85	87	47	47	151	163		
(注) 2018年4月1日現在							合計	314		

(2) 国別・職業別参加青年数

国名	公務員		会社員		NGO/NPO		自営		教員		学生		その他		計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
日本	3	2	1	2	0	0	0	0	0	0	8	12	5	4	17	20
ブルネイ	1	3	3	3	0	1	3	1	0	1	2	2	4	3	13	14
フィリピン	1	5	2	0	1	0	2	0	4	1	0	0	4	8	14	14
タイ	1	3	2	5	0	0	1	0	0	0	5	6	3	2	12	16
ベトナム	4	4	3	2	0	0	1	0	0	0	2	6	4	1	14	13
カンボジア	0	4	3	3	1	0	0	0	1	0	6	6	3	1	14	14
インドネシア	0	0	2	1	0	0	1	2	0	0	4	8	7	3	14	14
ラオス	2	1	1	2	1	1	0	0	0	0	9	7	1	3	14	14
マレーシア	2	2	3	2	0	0	1	1	0	0	8	6	0	3	14	14
ミャンマー	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	13	11	0	0	14	14
シンガポール	1	4	3	2	0	0	2	2	0	0	3	2	2	6	11	16
計	16	29	23	22	3	2	11	6	5	4	60	66	33	34	151	163
(注) 2018年12月13日現在													合計	314		

## 6 SSEAYP インターナショナルの概要

### (1) SSEAYPインターナショナル (SI) とは

「東南アジア青年の船」事業 (SSEAYP) の参加国では、日本における内閣府 (総理府/総務庁) の青年国際交流事業既参加青年の組織である日本青年国際交流機構 (IYEO) と同様に活動団体を組織し、各国において各種の国際交流活動及び青少年健全育成活動等に寄与している。



SIは、1987年に、当時のこれらのASEAN 6 各国の事後活動組織とIYEOによって結成された国際的連携組織である。

### (2) 構成員

正会員：ブルネイ、カンボジア、インドネシア、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ及び日本における事後活動組織  
準会員：ラオス、ベトナムにおける事後活動組織

国際組織としてのSI事務局は、現在日本 (IYEO) に置かれており、事務局長には白鳥正信氏 (第20回日本参加青年、第30回日本NL) が選任されている。また、事務局次長には、田島如子氏 (第26回日本参加青年) 及び Mr. Md Iqbal Fakhri Damit (第36回ブルネイ参加青年、第45回ブルネイNL) が選任されている。

### (3) 目的

SIは、「東南アジア青年の船」事業に参加することで得られた友情の永続・発展を図るとともに、国際交流活動及び社会貢献活動などにより、各国事後活動組織の活動を展開することを第一の目的としている。SIの活動を通して、各国事後活動組織が協力し合い、それぞれの、またSI全体としての目的の達成に向かっている。

### (4) 活動内容

- ① 総会の開催 (SIGA: SSEAYP International General Assembly)  
年1回。開催は参加国の持ち回りで行われている。
- ② 各国事後活動組織代表者会議の開催 (COP: Council of Presidents)  
年2回以上。各国の事後活動組織の代表者が集まり、SIの活動について話し合いを行っている。
- ③ 既参加青年連携強化会議 (OBSC: Onboard Ship Conference)

年1回。「東南アジア青年の船」事業実施中に船上において、参加青年に対し事後活動の現状を報告するもの。

### ④ SSEAYP NEWSの編集

年1回。OBSC代表者によって記事の収集と編集がなされている。主な内容は、SIの活動、各国事後活動組織の活動紹介及び各国PYの事後活動紹介等である。



### ⑤ SSEAYPインターナショナル賞 (SI AWARD)

SI構成員のボランティア精神や社会貢献の精神を促進するために、3年に一度、SIに貢献のあった個人もしくは団体に賞を贈るもの。

### ⑥ 社会貢献活動の推進

SIは、自然災害の被災地域、障害者施設、児童養護施設などに物資等を提供するほか、各国での資金集めや様々な社会貢献活動に取り組んでいる。2017年は、SI結成30周年及びASEAN設立50周年に当たる記念の年のため、SI加盟各国でそれぞれの社会貢献活動「Project 30/50」に取り組んだ。2018年からは、SI加盟各国が取り組む社会貢献活動を、「SSEAYP Go & Grow」と名づけている。

### ⑦ 人材ネットワークの推進

似たような分野の職業や学問に従事している既参加青年同士が、SIの人材ネットワークを活用し、専門

分野に関する情報の共有などを行っている。

### ⑧ 他団体の行う国際交流事業や研修会への人材の派遣

既参加青年は、事業参加後様々な方面で活躍している。様々な国で行われている青年国際交流事業、研修会、セミナー等に人材を派遣することで、既参加青年に多くの活動の機会を提供している。

### ⑨ 名簿のデータベース

各事後活動組織でそれぞれ自国の既参加青年の名簿を管理している。

### ⑩ 「世界青年の船」事後活動組織 (SYWAA: Ship for World Youth Alumni Association) とのネットワーク推進

「東南アジア青年の船」事業の既参加青年は、IYEOを通じて、「世界青年の船」事業の既参加青年とのネットワークを広げることできる。

## 7 「東南アジア青年の船」事業実績

年度(回)	訪問国 <sup>注1</sup>	参集国 (参集地)	期間		乗船者																		
			運航	日本 国内活動	PY											NL	管理部	業務員 等	アドバイザー ・ファシリ テーター等	参加者 合計			
					ブルネイ	カンボジア	インドネシア	日本	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム						PY 合計		
昭和49年度(1)	インドネシア、日本、マレーシア、 フィリピン、シンガポール、タイ	タイ (バンコク)	10.10～ 11.21 43日間	11.21 ～11.30 10日間			30	30			30			30	30	30		180	6	17	14		217
昭和50年度(2)		シンガポール	9.30～ 11.18 50日間	11.18 ～11.29 12日間				30	30			30		30	30	30		180	6	18	3		207
昭和51年度(3)		フィリピン (マニラ)	9.28～ 11.15 49日間	11.15 ～11.26 12日間			30	30			30			30	30	30		180	6	16	7		209
昭和52年度(4)		インドネシア (ジャカルタ)	9.27～ 11.16 51日間	11.16 ～11.26 11日間			30	30			30			30	30	30		180	6	16	2		204
昭和53年度(5)		マレーシア (ポトクラン)	9.28～ 11.17 51日間	11.17 ～11.28 12日間			35	35			35			35	35	35		210	6	15	2		233
昭和54年度(6)		タイ (バンコク)	9.29～ 11.16 49日間	11.16 ～11.27 12日間			35	35			33			35	35	35		208	6	15	3		232
昭和55年度(7)		シンガポール	9.27～ 11.15 50日間	11.15 ～11.26 12日間			35	34			34			32	35	35		205	6	15	2		228
昭和56年度(8)		フィリピン (マニラ)	9.25～ 11.13 50日間	11.13 ～11.21 9日間			35	34			34			35	35	35		208	6	15	2		231
昭和57年度(9)		インドネシア (ジャカルタ)	9.22～ 11.9 49日間	11.9 ～11.17 9日間			35	35			35			35	35	35		210	6	15	2		233
昭和58年度(10)		マレーシア (ポトクラン)	9.20～ 11.9 51日間	11.9 ～11.17 9日間			35	35			35			35	35	35		210	6	15	2		233

年度(回)	訪問国 <sup>注1</sup>	参集国 (参集地)	期間		乗船者																			
			運航	日本 国内活動	PY											NL	管理部	業務員 等	アドバイザー ・ファシリ テーター等	参加者 合計				
					ブルネイ	カンボジア	インドネシア	日本	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム						PY 合計			
昭和59年度(11)	インドネシア、日本、マレーシア、 フィリピン、シンガポール、タイ	タイ (バンコク)	9.19～ 11.6 49日間	11.6 ～11.14 9日間	6 (試行参加)			35	35			35			35	35	35		216	7	13	3		239
昭和60年度(12)	ブルネイ、インドネシア、日本、 マレーシア、フィリピン、 シンガポール、タイ	シンガポール	9.24～ 11.16 54日間	11.16 ～11.26 11日間	35		35	35			35			34	35	35		244	7	14	4		269	
昭和61年度(13)		フィリピン (マニラ)	9.29～ 11.20 53日間	11.20 ～11.26 7日間	35		35	35			35			35	35	35		245	7	14	3		269	
昭和62年度(14)		インドネシア (ジャカルタ)	9.29～ 11.20 53日間	11.20 ～11.27 8日間	35		35	35			35			34	35	35		244	7	15	3		269	
昭和63年度(15)		マレーシア (クアンタン)	10.1～ 11.21 52日間	11.21 ～11.29 9日間	35		35	35			35			35	35	35		245	7	14	3		269	
平成元年度(16)		ブルネイ (ムアラ)	9.26～ 11.16 52日間	11.16 ～11.23 8日間	35		35	35			35			35	34	35		244	7	15	3		269	
平成2年度(17)		タイ (バンコク)	10.5～ 11.22 50日間	11.22 ～11.30 9日間	35		35	35			35			35	35	35		245	7	15	3		270	
平成3年度(18)		フィリピン (マニラ)	9.15～ 11.2 49日間	11.2 ～11.9 8日間	40		49	45			45			49	39	45		312	7	16	3		338	
平成4年度(19)		シンガポール	9.25～ 11.10 47日間	11.10 ～11.18 9日間	40		50	45			45			45	44	44		313	7	16	3		339	
平成5年度(20)		インドネシア (ジャカルタ)	9.24～ 11.8 46日間	11.8 ～11.16 9日間	41		50	44			46			43	41	46		311	7	16	3		337	
平成6年度(21)		マレーシア (ポトクラン)	9.29～ 11.14 47日間	11.14 ～11.22 9日間	40		50	45			50			45	39	45		314	7	16	3		340	
平成7年度(22)		ブルネイ (ムアラ)	9.28～ 11.13 47日間	11.13 ～11.21 9日間	40		51	42			46			44	41	46	7 (試行参加)	317	8	16	4		345	

年度 (回)	訪問国 <sup>注1</sup>	参集国 (参集地)	期間		乗船者													NL	管理部	業務員 等	アドバイザー ・ファンリ ・テーター等	参加者 合計
			運航	日本 国内活動	PY																	
					ブルネイ	カンボジア	インドネシア	日本	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	PY 合計						
平成 8年度 (23)	タイ、シンガポール、マレーシア、 インドネシア、ブルネイ、ベトナム、 フィリピン、日本	タイ (バンコク)	9.27～ 11.18 53日間	11.18 ～11.26 9日間	40		50	45		44			44	40	50	39	352	8	18	5		383
平成 9年度 (24)	シンガポール、インドネシア、 マレーシア、タイ、ベトナム、 ブルネイ、フィリピン、日本	シンガポール	9.22～ 11.12 52日間	11.12 ～11.20 8日間	40	2 (試行参加)	46	44	2 (試行参加)	44	2 (試行参加)	44	38	44	40	346	11	18	5		380	
平成 10年度 (25)	フィリピン、ブルネイ、インドネシア、 シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、 日本(ラオス、ミャンマーを代表 団が航空機により訪問)	フィリピン (マニラ)	9.30～ 11.17 49日間	11.17 ～11.25 9日間	32	4 (試行参加)	30	32	32	31	30	31	32	30	316	11	17	7		351		
平成 11年度 (26)	シンガポール、マレーシア、インド ネシア、タイ、ベトナム、フィリピン、 日本(ミャンマー、ラオスを代表 団が航空機により訪問)	シンガポール	10.29～ 12.10 43日間	12.10 ～12.18 9日間	- <sup>注2</sup>	6 (試行参加)	31	42	32	31	30	32	32	32	300	10	16	8	1	335		
平成 12年度 (27)	シンガポール、ミャンマー、マレーシ ア、インドネシア、タイ、ベトナム、 フィリピン、日本(ラオス、カンボジアを 代表団が航空機により訪問)	シンガポール	10.24～ 12.6 43日間	12.6 ～12.15 10日間	- <sup>注2</sup>	32	32	40	32	31	32	32	32	30	325	10	15	10	1	361		
平成 13年度 (28)	日本、フィリピン、ブルネイ、 シンガポール <sup>注3</sup>	日本 (東京)	9.12～ 10.16 35日間	9.3 ～9.12 10日間	28	28	28	37	28	28	27	28	28	27	315	11	15	11	1	353		
平成 14年度 (29)	日本、ベトナム、インドネシア、 マレーシア、タイ、シンガポール (カンボジア、ラオス、ミャンマーを 代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	9.17～ 10.29 43日間	9.8 ～9.17 10日間	27	28	28	38	28	28	28	28	28	28	317	11	16	10	1	355		
平成 15年度 (30)	シンガポール、インドネシア、マレーシ ア、タイ、フィリピン、日本(ミャンマー、 ベトナム、ブルネイ、カンボジア、ラオ スを代表団が航空機により訪問)	シンガポール	9.2～ 10.14 43日間	10.14 ～10.24 11日間	28	27	28	39	28	28	28	28	28	28	318	11	16	10		355		
平成 16年度 (31)	日本、フィリピン、ベトナム、タイ、 インドネシア、シンガポール(ラオス を代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	9.9～ 10.22 44日間	8.31 ～9.9 10日間	27	28	27	39	28	27	28	28	28	28	314	11	16	11		352		
平成 17年度 (32)	マレーシア、タイ、ベトナム、ブルネ イ、フィリピン、日本(カンボジアを 代表団が航空機により訪問)	マレーシア (ポトクラン)	10.31～ 12.12 43日間	12.12 ～12.20 9日間	28	28	28	38	27	28	28	28	27	28	316	11	16	11	9	363		
平成 18年度 (33)	シンガポール、インドネシア、マレーシ ア、ブルネイ、フィリピン(ミャンマー を代表団が航空機により訪問)	シンガポール	10.23～ 12.4 43日間	12.4 ～12.12 9日間	27	28	28	38	28	28	26	28	28	27	314	11	15	13	8	361		
平成 19年度 (34)	日本、シンガポール、インドネシア、 マレーシア、タイ、ベトナム(ラオス を代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.1～ 12.12 42日間	10.22～ 11.1 11日間	28	27	28	38	28	28	27	27	26	28	312	11	16	13	8	360		

年度 (回)	訪問国 <sup>注1</sup>	参集国 (参集地)	期間		乗船者													NL	管理部	業務員 等	アドバイザー ・ファンリ ・テーター等	参加者 合計
			運航	日本 国内活動	PY																	
					ブルネイ	カンボジア	インドネシア	日本	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	PY 合計						
平成 20年度 (35)	日本、ブルネイ、インドネシア、タイ、 ベトナム、フィリピン(カンボジアを 代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	10.31～ 12.11 42日間	10.21～ 10.31 11日間	27	28	28	39	28	28	28	27	25	26	27	311	11	15	14	8	359	
平成 21年度 (36)	日本、フィリピン、マレーシア、シンガ ポール、タイ、ブルネイ(ミャンマー を代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.6～ 12.18 43日間	10.27～ 11.6 11日間	28	27	27	39	28	28	28	25	27	28	28	313	11	15	15	8	362	
平成 22年度 (37)	日本、マレーシア、タイ、インドネシ ア、シンガポール、ベトナム(ラオス を代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.4～ 12.16 43日間	10.25～ 11.4 11日間	28	27	27	39	28	28	28	27	28	28	316	11	13	17	8	365		
平成 23年度 (38)	日本、フィリピン、ブルネイ、インドネ シア、マレーシア、ベトナム(カンボジ アを代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.4～ 12.16 43日間	10.25～ 11.4 11日間	28	28	28	38	28	28	28	27	28	28	317	11	13	16	8	365		
平成 24年度 (39)	日本、ベトナム、タイ、シンガポール、 インドネシア、ブルネイ(ミャンマー を代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.2～ 12.14 43日間	10.23～ 11.2 11日間	28	28	28	38	27	26	28	28	24	28	310	11	14	15	8	358		
平成 25年度 (40)	日本、ベトナム、タイ、シンガポール、 フィリピン(ラオスを代表団が航空 機により訪問)	日本 (東京)	11.7～ 12.17 41日間	10.28～ 11.7 11日間	28	28	28	37	28	28	28	27	27	28	315	11	14	16	8	364		
平成 26年度 (41)	日本、ブルネイ、カンボジア、 ミャンマー、インドネシア	日本 (東京)	11.7～ 12.18 42日間	10.29～ 11.7 10日間	27	28	28	39	28	27	28	28	26	28	315	11	13	15	8	362		
平成 27年度 (42)	日本、フィリピン、ベトナム、 ミャンマー、マレーシア(ラオスを 代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.5～ 12.17 43日間	10.27～ 11.5 10日間	28	28	27	37	28	25	26	27	27	28	309	11	11	17	8	356		
平成 28年度 (43)	日本、ベトナム、タイ、シンガポー ル、インドネシア(カンボジアを代 表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.4～ 12.15 42日間	10.25～ 11.4 11日間	28	28	28	39	28	28	28	28	27	28	318	11	12	16	8	365		
平成 29年度 (44)	日本、カンボジア、タイ、インドネシ ア、マレーシア(ラオスを代表団 が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.2～ 12.13 42日間	10.23～ 11.2 11日間	28	27	28	38	28	28	28	27	25	28	313	11	11	18	8	361		
平成 30年度 (45)	日本、ブルネイ、フィリピン、タイ、 ベトナム	日本 (東京)	11.2～ 12.13 42日間	10.23～ 11.2 11日間	27	28	28	37	28	28	28	28	27	28	314	11	10	20	8	363		
計					1,027	543	1,514	1,684	600	1,484	595	1,468	1,436	1,492	674	12,517	393	672	370	117	14,069	

本表においては、「運航」とは、出航日から下船日までの期間とする。また、「日本国内活動」とは、外国参加青年が来日した日を含むこととする。

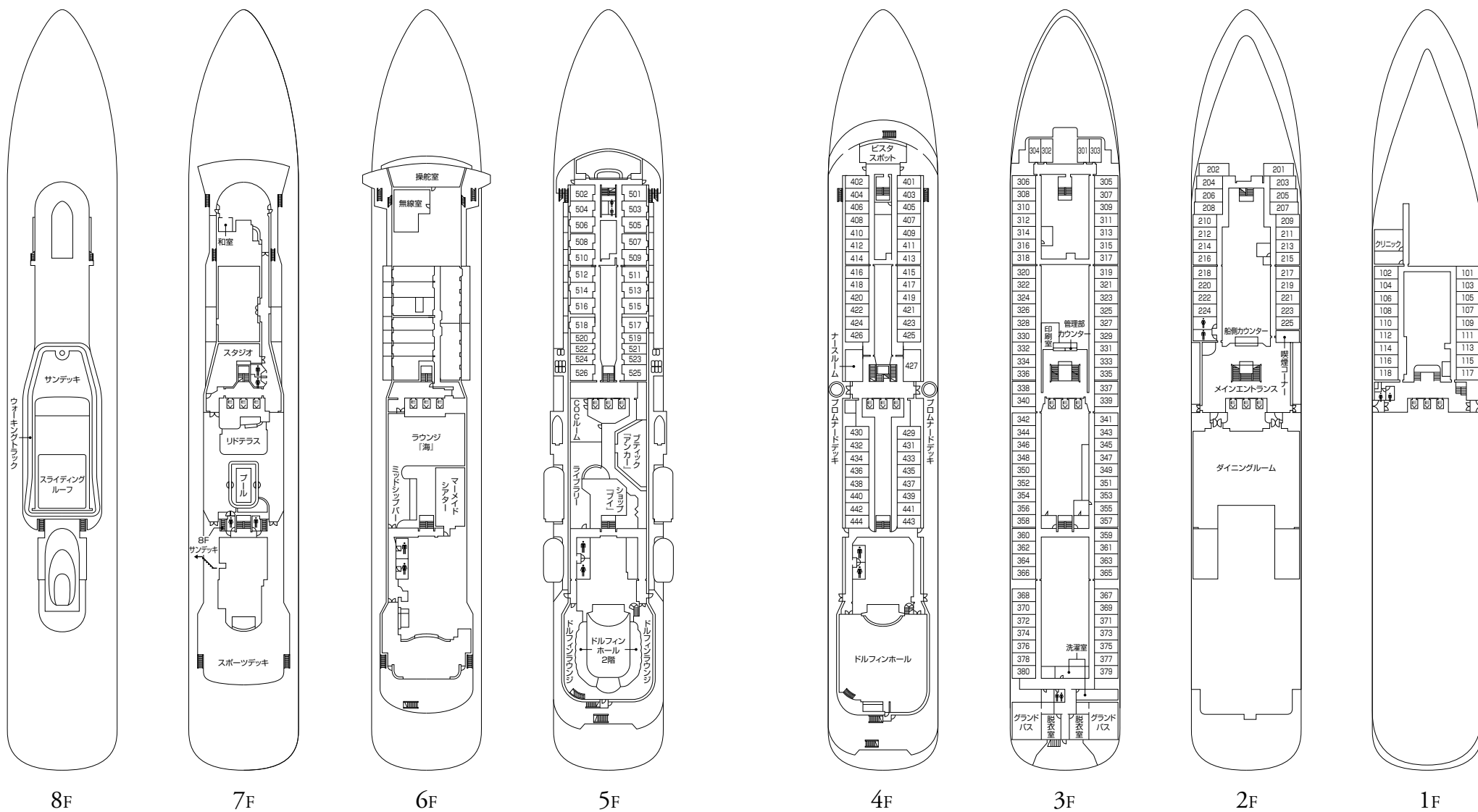
注1 訪問国については、平成7年度までは国名のアルファベット順、平成8年度からは訪問順に並んでいる。

注2 「東南アジア青年の船」事業の実施期間がイスラム教の断食月(ラマダーン)に当たったため、参加を見送った。

注3 ブルネイにおける事故のため、これ以降のプログラムは短縮され最終寄港地のシンガポールで外国参加青年は下船した。

# 8 にっぽん丸船内配置図

第45回「東南アジア青年の船」事業における船内配置図





内閣府青年国際交流事業報告書2018

**平成30年度**

**第45回「東南アジア青年の船」事業**

---

発行 内閣府

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

TEL: 03-6257-1432

FAX: 03-3581-1609

URL: <https://www.cao.go.jp/koryu/>

編集 一般財団法人青少年国際交流推進センター

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町2-35-14

東京海苔会館6階

TEL: 03-3249-0767

FAX: 03-3639-2436

URL: <http://www.centerye.org/>

編集協力 日本青年国際交流機構

URL: <http://www.iyeo.or.jp/>